

山 山

形 形

県 市

(人 口) 247,590人 (R2.10.1現在)
(面 積) 381.58km²
(ふるさと納税寄付額) 167,994件
(令和3年度) 3,817,239千円

山形市は、日本一の芋煮会フェスティバルが開催される馬見ヶ崎川やウインタースポーツの聖地・蔵王といった豊かな自然と、さくらんぼやブランド米つや姫に代表される美味しい特産物が生産される田園、そして城下町として栄えてきた歴史的、文化的財産を今に残す市街地が共存する美しいまちです。そして、平成29年のユネスコ創造都市ネットワーク加盟認定以来、「文化創造都市」としての歩みを進めています。



食文化

山形市は、初夏の味覚さくらんぼ、とろけるような山形牛、秋の芋煮など「食」の宝庫。



温泉

蔵王温泉をはじめ、黒沢温泉、市内にある立ち寄り温泉施設など、数多くの温泉が楽しめます。



歴史・文化

松尾芭蕉ゆかりの山寺や紅花承認の栄華とロマンを感じることができます。



自然

春は霞城公園でお花見。冬は蔵王でスキーや樹氷鑑賞。四季折々の風情を感じることができます。

新しい屋内型児童遊戯施設がオープン！

山形市では子育て支援施設として、北部にべにっこひろばがありますが、市全域における子育て支援の充実を図るため、ふるさと納税を活用し、市南部への屋内型児童遊戯施設の整備を進めてきました。令和4年4月、市南部・蔵王駅近くに「シェルターインクルーシブプレイス コパル(略称:コパル)」がオープン！この施設の大きなテーマである「インクルーシブ」には、包摂、包み込むという意味があり、障がいの有無などに関わらず、全ての子どもたちが分け隔てなく楽しく遊べる施設としてご利用いただいています。



木の温もりが感じられ、のびのび遊べる大型遊戯場

皆さんの寄付がこんなに役立っています！

雪が降っても走り回って遊べる遊戯場や体育館を備え、屋外には蔵王をはじめ美しい山々を遠望しながら遊べる広場もあります。全国的にもまだ少ない、障がいのあるお子さんも使用可能な遊具も設置、全体のデザインも斬新で、雲をイメージした大屋根を備え、屋内と屋外が連続的につながって、施設のコンセプトを表現しています。施設内では、毎日子どもたちが元気に駆け回っています。



蔵王連峰にたなびく雲のような外観

応援しています！～寄付者の声～

- ・山形の自然・文化に魅力を感じ、よく旅行に行きます。これからも山形の自然と大地の恵みを大切にしてください。
- ・なかなか訪れることのできない故郷山形を、このような形で応援できてうれしいです。これからも住みよいまちになるよう、がんばってください。

感謝しています！～地域からの声～

- ・広くて開放的でいつも楽しく利用しています。のびのび遊んで、走り回っています。
- ・天気が悪い日や冬の間も遊んだり、走り回ることができて、とてもうれしい。
- ・子どもを安心して連れて来られる施設があったありがたい。